日本クリスチャン・アシュラム連盟

イエス は 主なり

日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創設されたキリスト教の新しい祈祷運動である。

開心・静聴・充満・献身・奉仕　147号

「できるかぎりのことを」

マルコによる福音書14章８節

平方　美代子

主のご受難の直前、一人の女の人が宝のように大切に持っていた香油の壺を割って、イエスの頭に注ぎました。すると周囲の人々は憤って「なぜ、こんなに香油を無駄遣いしたのか、この香油を三百デナリオン以上に売って、貧しい人々に施すことができたのに。」（五節）彼等は女の人の行為をきびしく非難しました。彼女の考えはせまく限られて居り、その眼中にはイエスの事しかなかったのです。

この話から考えられますことは、無駄な行為とは何かという事です。確かに弟子達が言った事は合理的で賢明なようです、しかし一体物の価値は何によって決まるのでしょうか。それはそれを行う人の価値観によるものでしょう。凡そ物質上の利益を伴わない事は、自分の事であれ、他人にしてあげる事であれ、無駄と考える人が多く居られます。しかし私達はこのような考え方に全面的に賛成するのでしょうか。主は言われました。「人はパンだけで生きるものではない。」（マタイ四：四）無駄なものはいらないと言う合理主義だけでは包みきれないものが、人の生きる事の中にあるのです。その女の人は無駄をしたでしょうか。確かにそうです。しかし彼女はこの時、この場でできる最上の事を主にして差し上げたのでした。主は「この人はできるかぎりのことをした。」（八節）と言われました。

この主イエスに弁護された女の人は別の所で「罪ある女」（ルカ８：２）と呼ばれていました。根は善良でその善良さの故に罪を重ねてきたのでしょう。しかし主に出逢った時、彼女に新しい人生が始まりました。彼女は初めて自分も人間として受け入れられ、愛されているという真実な喜びを経験したのです。それ故に再び主に出逢った時、自分の最高の宝を惜しげもなく献げたのでした。主は「この人のしたことは記念として語り伝えられる。」（九節）と。主にできるかぎりの事をした者に与えられる祝福のお言葉です。キリスト者とは主にできるかぎりの事をする人です。なぜそんな事をするのかと問われれば、主もまた私達にできるかぎりの事をしてくださったからです。一体世の中に、人の罪のために罪なき独り子を世に送り、人々から嘲笑罵倒され十字架上で死なせられた。これ程痛ましいく愚かしい無駄はありません。しかし「聖なる無駄」こそが人類の救いとなったのです。この主の救いを信じるアシュラムの群の私達も主のため、主の愛される人々のために、できるかぎりの事をさせて頂きたいと祈り願わずに居られません。

（日本基督教団夜久野教会・牧師）

霊想

しかし御言葉ですから

ルカ福音書五章一～十一節

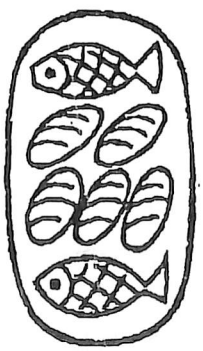
東京新生教会
横山　義孝

ペテロがここで「主よ、わたしから離れて下さい。わたしは罪深い者なのです」と云ってイエスの足もとにひれ伏したのは、獲れた魚が多くて船が沈みそうになったからでした。しかし、それだけでしょうか、実はもっと深い根拠があったのです。

第一はペテロがこの夢想だにしなかった出来事によって、誠にこのお方（イエスさま）は全知全能のみ力をもって万有を創造し今もこれを御旨のままに支配しておられる神たるお方であると知らされて、恐れを抱いたからです。ガリラヤの湖にかけては、漁師としての長年のキャリア、技術と知恵、そして自らの判断に狂いはないと自負していました。イエスさまに対しても、他のことはいざ知らず、漁にかけては私の方が上ですよ、との思いが去来していたに違ないのです。「しかし」という言葉の中に、主への疑惑の思いを見る事が出来ます。兎に角、彼は「お言葉ですから」ということが出来て幸せでした。この結果は全く驚天動地の「しるし」が啓示されたのです。自らの潔白を主張して主なる神に抗議し続けていた、自称義人ヨブも最後には自らの高慢を悔い改めて「わたしは軽々しくものを申しました。わたしの知識を超えた驚くべきみわざをあげつらっていました。しかし今、この目であなたを仰ぎ見ます。自分を退け悔い改めます」（ヨブ記四二の一～六）とひれ伏したのです。ペトロの経験はこれよりもはるかに深い経験であったのです。

第二はペトロが自己絶対化の自我を明渡すことを愛をもって迫って下さった主への感謝と畏れの思いに満たさた故です。主は今日に於いても私たちの生活上の具体的な問題に触れて、真の信仰をテストされるのです。ペテロはこの時はまだ所謂フルタイムで、主の弟子としての生活には入っていませんでした。この二度目の召命に於いて初めて真実の弟子として、すべてを捨て主と行動を共にする者にされたのです。ここで主はペトロの弟子としての覚悟があるかどうか、その信仰をテストされたのです、即ち、主のご命令とあるならば直ちにそのみ言葉に、自己を明渡してお従いする者になっているか否かという点です。キリストの真の弟子たる条件は、クリスチャンが、悪しき行為、罪、汚れを悔い改めて捨てることだけでなく、自分にとって良いもの、自らの努力、知恵、経験によって身につけた賜物、即ち、金銭、財宝、時間、健康なからだ、技術等、凡そ自分の所有だ云えるどんなものも、実はそれは主なる神ご自身から貸与されたもの、その管理を委ねられているものに過ぎません。それらの賜物は本来主なる神さまの所有ですから、主にお献げすべきもの主がお入り用とあれば直ちに、御言葉通りにすべきものなのです。主イエスのもとに救いを求めて来た富める青年に対して、主が「もし完全になりたいのなら、行って持ち物を売払い、貧しい人々に施しなさい…それから私に従いなさい」（マタイ一九の二一）と仰せられました。青年はそれを拒否して悲しみながら去ったとあります。明け渡しは、思い煩うことなく私たちのことを心にかけていってくださる主にお任せすることなのです。

第三は明け渡した結果、主がなして下さった大きな恵みの業に、ペテロが驚愕したからです。ペテロが大決断をもって「しかし、御言葉ですから網をおろしてみましょう」（ルカ五の五）と服従と明渡しを実践した時、その結果はペテロも、他の同僚も夢にも思わなかった出来事となって主の恵みに豊かに与かったのでした。「だから、神の力強い御手のもとで自分を低くしなさい。…思い煩いは何もかも神にお任せしなさい。神があなたがたのことを心にかけてくださるからです」（Ⅰペテロ五の六～七）とある約束通りでした。「あなたの重荷を主にゆだねよ、主はあなたをささえて下さる。主は従う者を支え、とこしえに動揺しないようにしてくださる」（詩五五の二三）。一九〇七年二三才で宣教師としてインドに渡ったEスタンレージョンーズは、その優れた知性と頑強な肉体と使命感に燃えて宣教活動を開始したのですが、八年間の極度の緊張と神経の消耗によって行詰まり、病が高じて最暗黒の状態になったのでした。その時彼は「それをわたしに委ねよ」とのみ声を聞いて、凡てを主に明け渡した時から彼の健康は回復し、五十年間のインド伝道が始まったのです。明渡しの生涯には無限の稔りが約束されています。ハレルヤ。



立　証

城北アシュラムの恵み

更生教会
奥田　二郎

第三十八回城北アシュラムは、二〇〇七年二月十二日、更生教会で、五十四名の参加者を得て行われました。主題聖句は「しかし、お言葉ですから」（ルカ五：五）であります。

池の上教会、島津吉成牧師による「開心の時」は、アシュラムの五大原則を、一つ一つ例をひいて丁寧に説明され、次いでニード、祈りの細胞も、初めての方に充分の理解を得られるよう、優しく話され、会衆一同静まって、御言葉を戴く心の準備の良き時となりました。

次いで、七つの祈りの分団に分かれての、ニードの分かち合いと祈り、そして全員の集合写真撮影、その後、昼食の時を持ちました。

午後は、「静聴の時」から始まりましたが、初参加とは思えない貴村かたる牧師（天門教会）の導きにより、戴いた御言葉を、紹介し合う静かな時を持つ事ができました。

次いで東京新生教会、横山義孝牧師の「福音の時」は、交通事故をとおして示された神様の命令に従い仮免許を取り下げた、ご自分の経験を話されましたが、神様への自己の明け渡し、神様の命令への絶対服従が、信仰の基本である事を強調されました。

青梅教会、有馬歳弘牧師の「充満の時」を最後に、午後四時四十五分散会致しました。

更生教会からは、二十六名出席しましたが、幸いにも若い方の初参加も多く、原田牧師夫妻先導による、教会が心を一つにしての準備と当日の運びも出来て、「帰りが遅くなったが、祝福された気持ちの良い一日だった」という声も何人かの当教会員から、聞く事が出来ました。ただ主婦からは、「終わりが三十分繰り上がると良いが」の声もありました。

ここ二年の間に、榎本アシュラムと呼ばれる派に属する二泊三日の京浜アシュラムに二度ほど出席致しました。

京浜アシュラムを関東アシュラムと比較して異なる特徴を、申し述べさせて頂きますと、先ず、京浜アシュラムでは、主奉仕者が居られて、この方がアシュラム・プログラムの主な部分を進めて行かれることです。スタンレー・ジョーンズは、「アシュラムには、グルは不要である。グルはイエス・キリストである。」と言われたとの事ですが、所謂グルと呼ばれている機能の内、ある部分の働き、すなわち「場作り」は重要で、この機能を主奉仕者がやっておられます。「静聴の時」の聖書の個所も主奉仕者が予め決めて居られます。その意味で、スタンレー・ジョーンズ自身も主奉仕者であったと言えましょう。

もう一つは、より祈り中心であると言う事です。二泊三日の京浜アシュラムでは一時間一時間半の静聴の時が、四回ありますが、これらは全て個室で行われます。そして頂いた御言葉の分かち合いは、各静聴の時の後に、ファミリーと呼ばれている小グループだけで行う事になっています。「福音の時」相当のものは京浜アシュラムでは設けておりません。

日本アシュラム連盟と榎本アシュラムのより有効な情報交流の上に立って、より良きアシュラムが持たれる事を願って止みません。

第四十四回 関東アシュラム報告

島津　吉成

第四四回関東アシュラムが、二〇〇六年九月十八日～二〇日、今回も山崎製パン箱根山荘をお借りして行われました。主題は「からし種一粒の信仰」マタイ一七草二〇節）。参加者は四五名でしたが、その中に、今回初めて参加してくださった方が八名おられ、感謝でした。

開会礼拝とオリエンテーションは横山義孝師、関心の時を安藤脩師、静聴の時は、藁科茂師と有馬一栄姉、二回の福音の時は有馬歳弘師、賛美と証しの集会は島津吉成師、充満の

時は大石嗣郎師がご用してくださいました。

今回、初めての試みとして、前回のアシュラムで同じ祈りの細胞に属しておられた方々に集まっていただき、一年の報告と感謝の時を持ちました。一年ぶりの再会を喜び、祈り合う、幸いな時となりました。また、これも今年、初めての試みですが、祈りの細胞のときに出されたそれぞれの祈りの課題をカードに書き、次回のアシュラムまで祈り合うことにいたしました。このような試みを通して、神の家族としてのアシュラムの交わりが、より深くなっていくのを感じています。

二日目午後に持たれたファミリーアワーで、二〇〇五年十一月二日に召天された石神勇兄の追悼記念会を持ち、信仰に燃え、アシュラム運動の前進のために情熱を持って尽くしてくださった石神兄を偲びました。

また、今年は関東アシュラムの役員の改選期に当たっていましたが、委員長に、引き続き横山義孝師が、書記に島津吉成師、会計に川村秀夫兄と飯島庸江姉が選ばれました。また、新委員として伊藤節師が加わってくださることになりました。

残念だったことは、委員として忠実なご奉仕をしてくださっていた大保富雄兄が直前に病に倒れられ、その後、十二月二日に召天されたことです。大保兄は、賛美と証しの集会で、いつもハーモニカで素晴らしい賛美をささげてくださっていましたが、あのハーモニカの音色が聞けなくなってしまったのは寂しい限りです。

今回のアシュラムは（もちろん、今までもそうでしたが）、開会礼拝から開心の時、そして福音の時から充満の時に至るまで、一貫した聖霊の豊かな流れを強く感じました。感謝して、ご報告いたします。

第四十一回九州アシュラム報告

報告者　岡山敦彦

九州アシュラムは毎年九月に開いていますが、今回も十七日（日）十八日（月）の両日福岡黙想の家で行ないました。台風の接近で心配していましたが、アシュラムを生きがいに思っておられる方々は、台風などものともせず会場に集まってこられました。集会の間、室外はすごい猛風雨でしたが、室内は聖霊の風が吹き平安そのものでした。また集会後は、台風も過ぎ去り台風一過で、何の心配もなく帰路につくことができました。助言者は日高範嘉牧師でした。師は台湾に宣教師として派遣され、そこでアシュラムとの出会いがあったとのことです。熊本で一九七〇年に愛泉祈祷院を開き、院主として祈りに励んでおられる祈りの勇士であります。福音の時に二度メッセージをしていただきました。ロマ書八章からみことばの説き証しをしてくださいました。十五節にある「アバ、父」と私たちが父なる神に呼びかけることができるのは何という恵みかについて、深く教えてくださいました。主イエスの十字架の犠牲なくして私たちは父なる神に対して「アバ、父」と呼びかけることはできないのです。これこそ御霊の働きであることを改めて教えられました。今回は二九名の参加者でした。いつも日高先生と祈りを共にしておられる方々が熊本から多く来てくださり感謝でした。また、韓国の四名の若い女性短期宣教師も参加され、国際色豊かな集いとなりました。アシュラムのメンバーたちも高齢化し、また既に主のもとに凱旋された方々も多くおられます。若い人たちがもっと集うことができるように祈っています。

九州アシュラムの楽しいゲーム？を教えましょう。アシュラムでは、お互いのことを「兄弟」「姉妹」と呼びます。ところが普段牧師に対しては〇〇先生と呼び慣れています。アシュラム中、もし牧師のことを「先生」と言ってしまったら、その度に恵みの罰金として百円献金することになっています。今年も多くの恵みの献金が捧げられて感謝しています。委員長の鍋倉勲師ですが、昨年末大腸癌で手術をなさいました。幸い術後の経過は良好で、今は仕事に復帰されています。再発することがないように、皆様のお祈りをお願い致します。今年も福岡黙想の家で九月十六、十七の両日行ないます。各地区アシュラムの上に祝福を祈りつつ（Y）

〒一八一―〇〇二三 鷹市井口 3―15―8
池の上キリスト教会内
日本クリスチャン・アシュラム連盟
振替口座　東京〇〇一〇〇―一―四五五八
理事長　大石嗣郎